

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
3年集中	3	1	選択
担当教員			
3年生担当各学科キャリア形成委員会委員の教員			
添付ファイル			

講義概要	この授業では、就職指導の専門家から基本的・概論的なスキルを摂取し、就職活動に向けた具体的な準備を整えます。とりわけ求職者としての意識と行動を自分自身の中に確立し、自覚を持って主体的に就職活動ができるようになることが期待されます。
授業計画	<p>1 就職活動を始めるにあたって 「働くって？」について考える。進路・仕事・フリーターについて。 【準備学習】 シラバスを読み、授業全体の流れと注意事項を把握しておくこと (1.5時間) 【事後課題】 授業内容を振り返り、自分のノートを補強しておくこと (1.5時間)</p> <p>2 自分の魅力を見つける 過去の自分を振り返り、現在の自分を自己分析する。就職活動でPRする自分の魅力は？ 【AL②】 必要に応じて他の学生と相談しあう 【準備学習】 前回の授業内容を復習しておくこと (1.5時間) 【事後課題】 授業内容を振り返り、自分のノートを補強しておくこと (1.5時間)</p> <p>3 企業研究・職種研究 希望職種や企業の現況を研究する。 授業の最後に第1～3回の授業内容をまとめる小レポートを課す。 【準備学習】 前回の授業内容を復習しておくこと (1.5時間) 【事後課題】 授業内容を振り返り、自分のノートを補強しておくこと (1.5時間)</p> <p>4 SPI対策講座① 実践的な就職試験問題の傾向と対策を学ぶ。 【準備学習】 前回の授業内容を復習しておくこと (1.5時間) 【事後課題】 授業内容を振り返り、自分のノートを補強しておくこと (1.5時間)</p> <p>5 SPI対策講座② 実践的な就職試験問題の傾向と対策を学ぶ。これまでの復習内容とその発展系の内容を含むSPIの小テストを行う。 【AL④】 小テストにAL④を含む 【準備学習】 前回の授業内容を復習しておくこと (1.5時間) 【事後課題】 授業内容を振り返り、自分のノートを補強しておくこと (1.5時間)</p> <p>6 履歴書・エントリーシートの書き方① 履歴書とエントリーシートのポイントと書き方を学び、実際に書いてみる。書いた内容が評価の材料ともなる。 【AL②】 必要に応じて他の学生と相談しあう 【準備学習】 前回の授業内容を復習しておくこと (1.5時間) 【事後課題】 授業内容を振り返り、自分のノートを補強しておくこと (1.5時間)</p> <p>7 履歴書・エントリーシートの書き方② 自分が書いたものを振り返り、引き続き履歴書とエントリーシートの書き方を学ぶ。授業の最後に当日の授業内容に関連した小レポートを課す。 【AL③】 前回書いたエントリーシートに対して評価と解説が行われる 【AL②】 必要に応じて他の学生と相談しあう 【準備学習】 前回の授業内容を復習しておくこと (1.5時間) 【事後課題】 授業内容を振り返り、自分のノートを補強しておくこと (1.5時間)</p> <p>8 就活のマナー対策講座 面接や説明会等で必要なマナーのポイント・注意点について学ぶ。授業の最後に当日の授業内容に関連した小レポートを課す。 【AL②】 必要に応じて他の学生と相談しあう 【準備学習】 前回の授業内容を復習しておくこと (1.5時間) 【事後課題】 授業内容を振り返り、自分のノートを補強しておくこと (1.5時間)</p>
授業形態	講義 アクティブラーニング：①：0回、②：4回、③：1回、④：1回、⑤：0回、⑥：0回
達成目標	1、就職活動に必要な心構えとマナーを身につけ、他から好感を持たれるような自己PRができるようになること 2、就職活動に必要な情報収集や手続き・試験形態の内容を理解し、履歴書等の出願書類を作成できるようになること 3、SPI等の就職試験及び面接試験の基本を理解し、これらの試験に対応できる状態になること
評価方法・フィードバック	授業中に課せられる幾つかの小レポートとSPI小テスト。原則として、課題等のフィードバックは次回以降の授業内やWEB等を通じて行うが、具体的な方法・タイミングなどは指導教員より都度伝える。

評価基準	秀：100～90点（3項目を完全達成）、優：89～80点（3項目を基本達成）、良：79～70点（2項目を完全達成）、可：69～60点（2項目を基本達成）、不可：59点以下（2項目を未達成）
教科書・参考書	科目全体についての参考書等はなく、毎回資料が配布される。しかし、授業の中でSPI模試が実施されるので、市販のSPI関連参考書を各自で購入し、しっかりと自習しておくこと。
履修条件	《重要》授業の中でSPIを扱う回があります。SPIの小テストも、例年、後期に行われます。授業内の指導を受けて小テストを受けるのではなく、市販のSPI関連参考書を各自で購入し、特に前期から夏休みのうちに、しっかりと自習しておくこと。
履修上の注意	この科目は1年間を通して実施される授業です。授業実施日時は不定期なので、特に注意をすること。日時と場所、内容の詳細は毎年、4月の履修ガイダンスで配布されるプリントに示されているので、その内容に従って授業に臨むこと。日程とシラバス内容は毎年更新されます。本科目受講年度の初めに必ず確認すること。
準備学習と課題の内容	授業ごとに復習して内容を理解し、十分に身につけてから次回の授業に臨むこと。毎回の予習復習時間は平均して1.5時間程度だが、開講スケジュールなどによって異なることから、必要に応じて指導教員より都度伝える。
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解:20%, 思考・判断:20%, 関心・意欲:20%, 態度:20%, 技能・表現:20%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	